

産業廃棄物処理計画書

29年8月30日

都道府県知事
(市長)

殿



提出者

住所 木曾県 梓葉市 山香町 広瀬 2858-32
 氏名 宮尾 浩
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	宮尾 牧場
事業場の所在地	梓葉市 山香町 広瀬 2858-32
計画期間	平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	多和田牛 100頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・糞物のふん尿 ① 自ら堆肥化 ・糞物の死体 ①. 処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 → 廃棄処理方針の決定

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	重た物のふん尿	重た物の死体
	排 出 量	1843 t	2 t
	(これまでに実施した取組)		
			なし
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	重た物のふん尿	重た物の死体
	排 出 量	1.843 t	2 t
	(今後実施する予定の取組)		
			なし

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,240 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,240 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	603 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	603 t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	重物の処分	重物の委託
	全処理委託量	t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	重た物のばらばら	重た物のばらばら
	全処理委託量	t	2t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
なし			
※事務処理欄			